

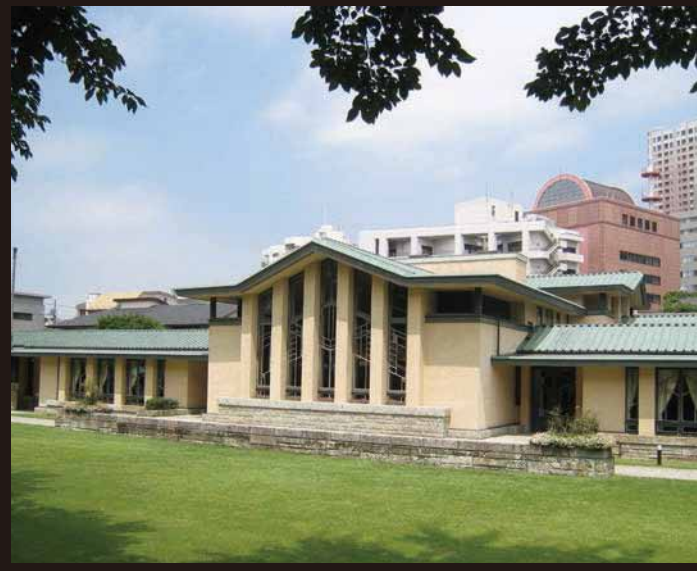
「日本のツーバイフォー建築の歴史を学ぶ」

セミナー&見学会



FRANK・LOYD・RIGHTの建築を訪ねて

ツーバイフォー住宅は、我が国での累積建設戸数が今や250万戸を超え、多くの方々の高い評価を得つつ定着してまいりました。ツーバイフォー建築の原型は北米で1800年代初頭に生まれ、その後ヨーロッパなどに拡がり日本でも明治時代に導入されました。有名な札幌時計台(明治11年築)もその1つです。今回ご見学いただく自由学園明日館(大正10年築 重要文化財)は、旧帝国ホテルなどで有名な巨匠フランク・ロイド・ライトの設計で、築後95年を経て輝き続ける建物を解説付きでご見学いただけます。セミナーの部では神奈川大学の内田先生の解説で、今や木造住宅のグローバルスタンダードとも言われ、さらに、最近では福祉施設や商業施設などとしても急成長しているツーバイフォー建築の歴史と文化をたどります。ツーバイフォー建築やライトの作品にご興味をお持ちいただく多くの皆様のご参加をお待ちしております。



開催場所 自由学園明日館
(豊島区西池袋2-31-3) **開催時間** ①13:15~ ②14:30~ ③15:45~
(①~③は各回のセミナー開始時間)

開催日 平成28年10月17日(月) **定員** 各回40名

参加費用 1,500円(税込) 学生は無料
(明日館見学料含む)

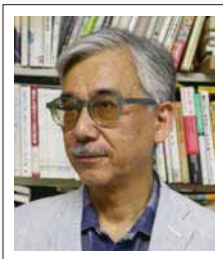
主催 (一社)日本ツーバイフォー建築協会

申込方法 当協会ホームページ(講習会のご案内)よりお申し込みください。
https://www.2x4assoc.or.jp/smwcharge/smwent_top.php

●事前予約制。定員になり次第、受付終了とさせていただきます。

seminar 1 セミナー

テーマ
「日本の
ツーバイフォー建築
の歴史」



講師
神奈川大学
内田 青蔵 教授

プロフィール
専門は日本近代建築史。主に幕末・明治以降の住宅建築の歴史研究の第一人者。歴史的建築物の保存、活用を唱える。著書「日本の近代住宅」「お屋敷拝見」など。

内容

- 明治以降のツーバイフォー工法の導入の歴史を解説
- ツーバイフォー歴史的建物について、自由学園明日館をはじめとする全国の事例の紹介(所要時間:約50分)

visit society 2 明日館見学会

内容 セミナー終了後に明日館の見学を解説付きで行います。(所要時:約30分)

見どころ

中央棟を中心に、左右に伸びた東教室棟、西教室棟が厳密なシンメトリーに配された明日館の本館は、高さを抑えた、地を這うような佇まいが特徴です。ライトは建物全体の意匠を幾何学模様にとり、木製の窓枠や棧を幾何学的に配してユニークな空間構成を実現しています。今回の見学会では、建物の外観のみならず、建具や照明器具、家具などインテリアの細部にわたるまでご覧いただけます。



工事中の講堂もご見学できます

本館の向かいに建つ講堂(設計:遠藤新)は現在耐震工事中ですが、その様子を今回特別にご見学できます。ご希望の方は参加申込み時に講堂見学を「希望する」と入力してください。なお、狭い現場のため各回20名までとさせていただきます(先着順受付)。あらかじめご了承ください。

※動きやすい服装、靴でお越しください。(ハイヒールやスカート等での参加はご遠慮ください。)



JAPAN 2x4 HOME BUILDERS ASSOCIATION
一般社団法人 日本ツーバイフォー建築協会
<http://www.2x4assoc.or.jp/>

お問合せ
TEL:03-5157-0835

●プログラムの内容は変更になることがあります。

